

2022年8月25日

“介護業界初” 東京都の「ながら見守り連携事業」に参画 ～子供や高齢者等の見守り活動を通じて、安全・安心なまちづくりを推進～

SOMPO ケア株式会社（本社：東京都品川区／代表取締役社長 鷲見 隆充、以下、「当社」）は、日常業務をしながら子供や高齢者等の弱者を見守る東京都の「ながら見守り連携事業」に参画し、2022年9月1日付で覚書を締結することとなりましたので、お知らせします。当事業への参画は、介護事業者としては当社が初めてです。地域の子供、高齢者等が犯罪、事故等に遭うことなく、安全・安心に暮らせるよう東京都との連携を強化しながら、取組みを実施していきます。

1. 背景と目的

当社は全国で介護事業を展開しており、東京都内でも介護付きホームなど居住系事業所を約140、訪問介護やデイサービスなど在宅系事業所を約180運営しています。ご利用者さま宅への訪問や、ご利用者さまの送迎時などに自転車や自動車地域を巡回しており、日常業務のなかで地域を見守ることが可能です。当社は地域を支える一員として、誰もが住みやすいまちづくりの一翼を担うため、このたび「ながら見守り連携事業」への参画を決定しました。



【ながら見守り連携事業ステッカー】
車両等に貼付して地域を巡回する。

2. 「ながら見守り連携事業」の概要

(1) 「ながら見守り連携事業」とは

東京都が、地域を巡回する事業者と協働で、日常業務のなかで子供達や高齢者等を見守り、安全・安心に暮らせるようネットワークの構築を進める事業です。

(2) 当社における「ながら見守り」の取組み

- ① 高齢者等へのあいさつ
- ② 住民の安全・安心に係る異常を認知した際の関係機関への通報
- ③ 特殊詐欺チラシ等の配布・説明 等
- ④ 社有車両にステッカーを貼付して地域を巡回

都内を巡回する自動車約330台、自転車約800台に【ながら見守り連携事業ステッカー】を貼付し、見守り活動を実施します。



当社車両（車種は一例）

3. 今後について

当社はこれからも、介護サービスの提供によりご利用者さまの暮らしを支えると共に、地域の一員として、住民の安全・安心な暮らしに寄与していくことで、SOMPOグループが掲げるパーパスの一つ「健康で笑顔あふれる未来社会を創る」の実現を目指していきます。

以上